

## 区内環状七号線沿いで、

# 落書き消去大作戦を行いました！

～よごさないで!私のまちを!!～総勢約50人が参加！

本日24日(金)午後1時より、杉並区を縦断する環状七号線沿いで、『落書き消去大作戦』が行われ、町会・自治会、大学生ボランティアなど総勢約50人が、力を合わせて落書き消しを行いました。

落書きの放置は、まちの美観を損なうだけでなく、犯罪に対する無関心のサインでもあり、治安の悪化を引き起こす一因にもなると言われています。まちの美観保持と安全なまちづくりを目指して、杉並区と高井戸警察署、東京電力が地域住民の方とともに、落書き消しの活動を行いました。

本日24日、町会・各団体が協力して、環状七号線の方南橋から方南交差点までの落書き消しに取り組みました。わずか300mの距離にもかかわらず22ヶ所に落書きがありました。参加者は、町会の防犯会、防犯活動普及員、区内にある大学の学生ボランティアなど総勢約50名。開会式で「方南エリアをよくしよう」と宣言のあと、4班に分かれて作業開始となりました。



参加者の中には、区内にある高千穂大学の学生で組織される、学友会「ミルバス高千穂」のメンバーの姿もありました。ミルバス高千穂は、杉並区と高井戸警察署から学生防犯ボランティアに任命され、これまでも振り込め詐欺根絶集会に参加するなど積極的にボランティア活動を行ってきました。今回も、杉並のまちをきれいになりたいという思いから参加を決めたそうです。気温もグングン上がり汗ばむ陽気の中、街路灯などに書かれた落書きに消去スプレーを吹

き付け布で少しずつ拭き取る作業を次々に行いました。学生たちからは「心が清々くなった。」「今後もこうした活動を続けていきたい。」といった声が聞かれました。

最後に今回の落書き消去大作戦の発起人である泉南町会会長から「住みよい街づくりのため、今後も根気強く続けていきたい」と話がありました。

### 【問い合わせ先】

危機管理室 地域安全担当 TEL:3312-2111 内線1585